

事務事業名	大東町地域福祉センター管理事業		所属部	大東総合センター	所属課	市民福祉課
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉		所属G	福祉G	
	施策名	〈24〉地域福祉の充実		担当者名	三島 祐一	
	目的・対象	市民	意図	地域で支え合い、安心して暮らす。		
	基本事業	〈070〉地域福祉の推進体制の充実		予算科目	0:1150:1	0:5100:1
目的・対象	市民	意図	地域でつながりを持ち、支え合う。			大東町地域福祉センター管理事業
			予 算 業 名	社会福祉施設管理事業		
			中 事 業 名	大東町地域福祉センター管理事業		

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
①施設利用者(貸館、デイサービス等) ②大東町地域福祉センター	①安全安心に利用できる。 ②適正に維持管理する。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返( H16 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )	・指定管理による管理・運営、貸館業務を実施。 ・指定管理期間は3年間(令和3年度から令和5年度)。 ・指定管理者は雲南市社会福祉協議会。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
・指定管理団体と年度協定締結。 ・指定管理団体への指定管理料の支払い。 ・施設管理に関する監督・指導。 ・施設管理及び修繕に関する協議。 ・指定管理更新業務。	・平成18年度から指定管理制度導入。 ・建設から26年経過し、修繕要望が増えている。 ・施設利用者が安心して利用できるよう、施設修繕等を行っている。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(計画)
ア 苦情処理件数	件	0	0	0	0
イ 施設利用による事故発生件数	件	0	0	0	0
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)		② コストの推移		単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
指定管理料	12,122千円	財源内訳	国庫支出金	千円				
非常用予備発電設備更新工事	5,158千円		県支出金	千円				
・財源(合併特例債)	4,900千円		地方債	千円			4,900	
			その他	千円	6,657	6,648	6,655	8,025
			一般財源	千円	7,643	5,474	5,725	6,307
		事業費計	千円	14,300	12,122	17,280	14,332	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	本施設は、福祉の総合拠点施設に位置付けられており、指定管理者によってその拠点機能を生かした管理運営が適正に行われている。 令和5年度には老朽化による施設設備の更新工事を実施した。 適正な施設の維持管理により、地域福祉の総合拠点施設としての役割が果たされている。
② 事業実施するうえでの課題	建設後26年が経過し施設が老朽化しており、修繕に必要な費用が増加傾向にある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	地域福祉の拠点施設として活用するうえで必要となる補修や修繕を、計画的に行う必要がある。